(3) 重点目標に係る主要事業

市では、平成23年度を初年度とする総合計画の実現に向けて

- ① 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる
- ② 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる
- ③ 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる
- ④ 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む
- ⑤ 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる
- ⑥ 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う

の6つの基本方向に基づき、主要事業を中心に各種事業の緊急性、優先度を考慮し、一層の経費節減を図るとともに、財政の健全性の確保と効率的な財政運営に留意しながら、平成26年度予算を編成しました。

ここでは、今年度行う主要事業の内容につきまして、6つの重点目標ごとに紹介します。

1. 世界との交流拠点として市民が誇れる都市をつくる

事業の名称及び内容	予算額
○成田ブランド推進戦略事業 成田ブランドを推進するため、PRイベントやメディアを活用した戦略的情報発信を行います。	2,604万円
○まちづくり政策推進事業 東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えてスポーツツーリズムを通じたまちづくりについての調査研究等を実施します。	1,500万円
○コミュニティバス運行事業 路線バス廃止による市内の交通不便地域の解消のため、7ルートでコミュニティバスを運行し、市民の交通利便を図ります。	1億2,555万円
○幹線道路整備事業 国道、県道及び公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を計画的に整備します。	5億8,936万円
○JR・京成成田駅中央口地区整備事業 JR成田駅東口市街地再開発事業を推進し、再開発ビルの建設及び駅前広場の整備を行います。	41億4,304万円
○赤坂台方線整備事業 成田ニュータウン西部から台方地区国道464号間の交通を大幅に改善させること目的に未整備となっているはなのき台地先から国道464号までの1,300mを整備します。	1億3,427万円

○表参道整備事業 表参道の建物をセットバックすることにより、歩行者空間を確保するとともに、建物のファサード整備を行うことで表参道に相応しい街並みの景観形成を図ります。	1億9,976万円
○ニュータウン中央線整備事業 玉造地先から松崎地先までの約900mの区間（区間中央部付近で北千葉道路に接続）を整備することにより、成田空港及び千葉ニュータウン方面へのアクセスの強化を図ります。	5億3,154万円
○住区基幹公園整備事業 地域住民のコミュニティの場として、街区・近隣・地区公園を整備、活用するとともに、施設のバリアフリー化を進め、高齢者や障がい者が利用しやすい公園づくりを目指します。	9,250万円

2. 市民がいきいき働く活力ある産業を育てる

事業の名称及び内容	予算額
○さくらの山観光物産館整備事業 さくらの山に、市内観光へと誘導する拠点施設として、観光情報・物産コーナーなどを備えた観光物産館を整備します。	2億5,501万円
○観光に関する経費 市制施行60周年を記念して、「地域伝統芸能全国大会」などを開催し、本市の観光や伝統文化を広くPRします。	6,383万円
○緊急雇用創出事業 東日本大震災により被災された方々の雇用を確保するため、市の非常勤職員として雇用します。	1,150万円
○水田農業構造改革対策事業 米の計画的生産を推進するとともに、水田を有効活用した主食用米以外の麦・大豆・新規需要米等の需要に応じた作付拡大を促進します。	1億1,722万円
○強い農業づくり支援対策事業 高品質・安定的な生産販売体制の整備を推進するため、出荷組合及び認定農業者が実施する機械施設の整備に対し補助を行います。	3,882万円
○農道整備事業 農道の舗装整備を行い、農業生産や流通の効率を上げるとともに農村環境の整備を図ります。	1億3,097万円

○排水路整備事業	1億5,368万円
農業用排水路の整備を行い、農作業の効率を上げるとともに農村環境の整備を図ります。	
○中小企業資金融資事業	12億9,309万円
中小企業の資金調達の円滑化を図ります。	
○企業誘致事業	1億4,272万円
市内に企業誘致対象区域を設け奨励措置を講じることにより、工場または事務所の新設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図ります。	
○観光PR事業	4,028万円
観光キャラクター「うなりくん」を活用し、積極的に各種イベントに参加するとともに、成田国際空港に就航する格安航空路線の就航地においてプロモーションを行うことで、観光客の誘致を促進します。	

3. 市民一人ひとりの健康で生きがいを持った生活をささえる

事業の名称及び内容	予算額
○母子保健事業	1億7,772万円
乳幼児健診及び妊婦健診等を行い、子どもや保護者などへの支援を行うとともに、入院を必要とする未熟児の保護者等に対する医療費の給付を行い、子育て支援対策の充実を図ります。	
○臨時福祉給付金給付事業【新規】	3億4,567万円
消費税の引き上げに伴う負担を軽減するため、低所得者に給付金を支給します。	
○子育て世帯臨時特例給付金給付事業【新規】	1億8,453万円
消費税の引き上げに伴う負担を軽減するため、子育て世帯に給付金を支給します。	
○保育園整備事業【一部新規】	4億7,458万円
新山保育園の大規模改修工事を行うとともに、中台保育園の大規模改修工事に係る設計業務を行います。	
○福祉手当・見舞金支給事業	3億8,055万円
障がい者等の福祉の増進を図るため、障がいのある方には福祉手当を、特定疾患等の療養者の方には見舞金を支給します。	

<p>○障害者施設利用支援事業</p> <p>障がいのある方の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付並びに通所施設利用者に対して交通費を助成します。</p>	9億5,728万円
<p>○オンデマンド交通高齢者移送サービス事業</p> <p>高齢者の通院や買物のほか、気軽に外出できる機会を増やすための交通手段として、時刻表や決まった通行経路のないデマンド型の公共交通導入に向け、実証実験を行います。</p>	7,496万円
<p>○子ども医療費助成事業</p> <p>子育て支援体制の充実を図るため、健康保険に加入している中学3年生までの児童の保護者に対し、児童にかかる医療費から自己負担金を控除した額を助成します。</p>	5億2,646万円
<p>○児童ホーム管理運営事業</p> <p>放課後留守家庭となる小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を与え、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援します。</p>	2億3,246万円
<p>○児童手当支給事業</p> <p>家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給します。</p>	22億8,362万円
<p>○生活保護扶助費</p> <p>生活保護法に基づき生活困窮者を保護し、被保護者に対しそれぞれに必要な扶助を行います。</p>	24億105万円
<p>○地域医療対策事業</p> <p>地域医療環境の充実を図るため、救急医療体制の整備や医療機器の整備に対し、経費の一部を交付します。また、将来市内の病院に勤務する学生に対し、看護師等修学資金の貸し付けを行います。</p>	3億6,718万円
<p>○予防接種事業</p> <p>定期予防接種を市内の医療機関等に委託します。また、高齢者肺炎球菌ワクチンと風しんワクチンの接種費用の一部を助成します。</p>	3億5,986万円

4. 市民が地域文化を愛し、次代を担う心豊かな人材を育む

事業の名称及び内容	予算額
○医科系大学誘致事業 平成28年4月の開校に向け、設置が計画されている「国際医療福祉大学」に対し、校舎建設費の一部を補助します。	15億38万円
○大栄地区統合小学校建設事業【新規】 学校適正配置方針に基づき、大栄地区統合小学校建設の基本設計・測量調査を行います。	7,500万円
○学校給食施設整備事業 学校給食施設整備実施計画に基づき、調理場をはじめとした給食施設の整備を行います。	1億6,079万円
○国際文化会館施設整備事業 開館から多年が経過した成田国際文化会館の適切な維持管理のため、電気設備や機械設備等の施設の基幹部分を含む改修工事を実施します。	3億9,590万円
○個性を生かす教育推進事業 個々の能力・適性に応じた教育を推進するために少人数学習推進教員を配置し、きめ細かな学習・生活指導を行うとともに、健康推進教員を配置し、心身両面から児童生徒を支援します。	1億8,199万円
○英語科研究開発事業 教育課程特例校として小中学校英語教育の推進を図り、外国人英語講師による児童生徒の実践的コミュニケーション能力の基礎育成を目指します。	1億7,097万円
○公民館大規模改修事業 施設の老朽化に伴い、計画的に大規模改修を実施し、市民に安全な施設を提供します。	3,712万円
○図書整備事業 市民の読書・学習活動等を支援するため、多様化する資料要求に配慮しながら資料及び情報を収集し提供します。	1億659万円
○運動公園等整備事業 中台体育館のより快適な利用を図るため、既存空調設備の更新に加え、新たに柔道場、剣道場、トレーニング室、卓球場等への空調設備の設置工事を行います。	2,750万円
○学校給食事業【一部新規】 バランスのとれた栄養豊かな食事の提供と安全衛生を重視した学校給食の運営を実施します。	11億1,604万円

5. 市民が安全、安心、快適に暮らせる生活環境をつくる

事業の名称及び内容	予算額
○生活道路整備事業 日常生活で利用する生活道路において、車道幅員を確保するなど、利便性、安全性を向上させるための整備を行います。	8億5,079万円
○防犯灯維持管理事業 防犯灯を維持管理する区、自治会等に対してその経費の一部を補助し、環境整備及び犯罪防止を図ります。	1億3,316万円
○航空機騒音地域補助事業 騒特法防止地区、防止特別地区の土地、家屋並びにA・B滑走路に係る騒防法第一種区域、第一種区域に挟まれた地域の住家とその宅地の固定資産税、都市計画税の50%相当額を補助します。	1億5,502万円
○民家防音家屋等維持管理費補助事業 A・B滑走路に係る騒防法第一種区域、第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し、家屋等の維持管理費の一部を補助します。	6億6,978万円
○成田富里いずみ清掃工場維持管理事業 一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行います。	4億9,599万円
○ごみ収集事業 市内の一般家庭から排出される一般廃棄物収集業務を8業者に委託します。	6億1,778万円
○新清掃工場関連付帯施設整備事業 騒音下の土地利用に資するため、成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備します。	5億3,951万円
○いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業 成田富里いずみ清掃工場の供用開始に伴い、いずみ清掃工場を解体し、跡地利用として隣接するリサイクルプラザ等のストックヤードとして整備します。	2億2,721万円
○側溝・排水整備事業 道路側溝の整備及び流末となる排水整備を行います。	1億5,350万円
○消防車両・装備強化整備事業 消防車両等の更新計画表に基づき更新を行い、消防力の強化を図ります。	9,851万円

6. 市民と行政が協働する効率的な自治体運営を行う

事業の名称及び内容	予算額
○徴収事業【一部新規】 市税などの納付方法として、平成26年4月1日から新たにクレジットカードによる納付を導入します。	8,774万円
○電子自治体推進事業 庁舎内に導入している業務システムやそれらを連携する情報ネットワークを整備、管理することで業務の効率化を図ります。	2億2,512万円
○庁舎管理事業 市庁舎及び庁舎敷地を適正な状態に維持し、市民の利便性向上を図ります。	2億1,827万円
○戸籍住民基本台帳に関する経費 窓口混雑の緩和のため、住民基本台帳システムの改修等により適正かつ効率的な運営を行います。	1億1,499万円
○公津の杜コミュニティセンター管理運営事業 地域コミュニティの形成と促進を図るため、地域住民が主体となる様々な地域活動や住民の相互交流が活性化するように公津の杜コミュニティセンターの管理及び運営を行います。	6,274万円
○市制60周年記念事業 平成26年3月に市制施行60周年を迎えることから、市民とともに祝う記念事業を開催するにあたり、実行委員会に対し事業費を負担します。	2,310万円